



西原西地区

西原町 公共団体施行



令和 2 年 3 月撮影

施行者	西原町
施行面積	23.7ha
都市計画決定	平成 18 年 5 月 12 日
事業計画	平成 19 年 9 月 20 日
施行期間	平成 18 年度～令和 8 年度
補助期間	平成 18 年度～令和 7 年度
総事業費	13,258,400 千円
沖縄振興公共投資交付金	6,968,480 千円
社会資本整備総合交付金	1,818,000 千円
計画人口	1,700 人
減歩率	合算 31.69%
公共用地率	従後 33.75%
建物移転数	142 戸

〈公共施設の整備〉

都市計画道路	5 路線	幅員	12 m～30 m
		延長	2,136 m
区画道路		幅員	6 m～8 m
		延長	3,784 m
特殊道路		幅員	4 m～6 m
		延長	207 m
公園	4 箇所		9,056 m ²

〈他関連事業〉

公共下水道整備事業

※事業計画(第 5 回変更) 令和 5 年 2 月決定による

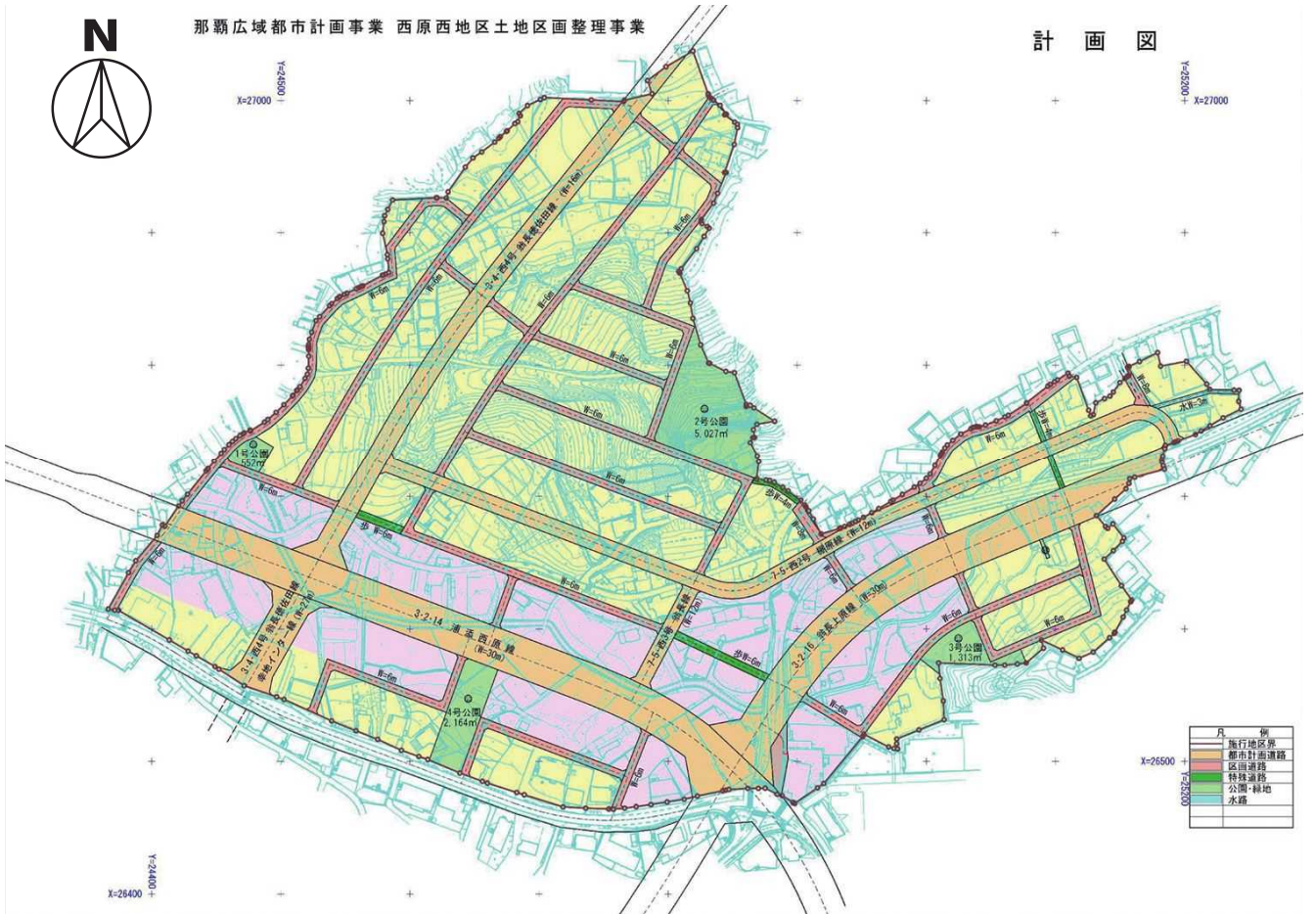
※各交付金は、国費額

本地区は、県都那覇市及び浦添市に近接した高台地に位置した盆地状の平坦地と急傾斜の丘陵部により構成された 23.7ha の地区で、本町の北西部における玄関口です。

当該地区の近隣には、坂田小学校、西原高校、沖縄キリスト教学院大学、琉球大学、埋蔵文化財センターなどがあり、教育施設が充実した地域であります。

近年は、当該地区周辺の市街化区域を中心に人口が増加し、それに伴って地区内の県道浦添西原線、県道那覇北中城線の結節点を中心に慢性的な交通渋滞が起り、渋滞緩和が求められています。また、沿道には商業施設が立地し、本町のサブ核(商業)に位置づけられていますが、沿道以外は市街化調整区域となっているため、幹線道路等の整備に伴い、宅地開発など無秩序な土地利用が懸念されます。

このため、土地区画整理事業により、都市計画道路等の公共施設の整備改善を行い、活力ある商店街及び良好な住宅地を確保し計画的な都市形成を図ります。



坂田交差点付近



現県道浦添西原線

土地区画整理事業設計図及び区内現況写真